

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成30年3月31日

事業所名 ソレイユの森 アクティブ

保護者数（児童数）39名 回収数 36 割合 92%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	1	0	1	・体を動かせるスペースが十分ある。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	2	0	6	・専門性はわからないが、職員が沢山いる。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された空間になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	3	0	8	・構造はわかりやすい。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	0	0	1	・いつも清潔。	
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	32	2	0	1	・計画作成前にアセスメントシートなどの配布があれば尚良い。 ・子どもの成長をよく見ており、保護者の希望も受け入れてくれる。	・アセスメントシートは配布していますが、それをもとに保護者の方と話をしている。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び以降支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	0	0	3	・個別支援計画がとても理解しやすい。 ・子どもの成長や苦手なところをきちんと理解してくれている。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34	0	0	1	・主治医にも子どもにとっても合っているとの助言をもらった。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	33	1	0	1	・季節のイベントや手先を使った制作など体操以外の活動プログラムが豊富。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	4	19		
保護者 への 説明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	33	0	0	2		
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	0	0	0	・毎回様子を伝えてもらい、連絡ノートは写真付きなのでとても分かりやすい。 ・その日の活動や様子など聞けて新たな発見がある。	
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	2	0	1		
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	7	12	15	・保護者同士の連携などは保護者の負担が増すので、現状維持が良い。 ・保護者同士の交流が必要とは思わないし、求めてもない。 ・機会があればぜひ参加したい。	・2月に就学に向けて年長のみで茶話会をおこなった。今後は児発全体での保護者会を企画している。
	⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	1	0	3	・相談や申し入れに対して迅速に対応してくれる。	
	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	1	0	3	・写真付きの連絡ノートをいつも楽しみにしている。 ・小さな変化になどにも気にかけて声をかけてくれる。	
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	5	0	6	・行事予定などとてもわかりやすい。	
⑱	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	31	1	0	3			

非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。「また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	4	0	11	・利用日に感染者がいた場合、お知らせがあるが良い。 ・保護者対応の際に幼稚園、保育園で流っている感染症や通所している児童の状況についてお話ししている。
	⑳	非常災害の発生の備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	4	0	5	・災害発生時のお迎えなど詳しく知っておきたい。 ・年2回に災害、火災の避難訓練の様子をお便りで報告している。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	30	3	0	0	・とても楽しみにしていて、性格が明るくなった。 ・幼稚園、習い事、児童デイ行き先に関係なく子どもがのり気な時とそうでないときの波がある。 ・通所が楽しみで着替えの準備なども進んでおこなっている。帰宅後、連絡ノートを見るのを楽しみにしている。 ・家でも体操や運動の真似をしたり活動的に過ごすようになった。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	32	2	0	0	無回答1名 ・送迎の職員が2名体制なのがとても良い。 ・子どもが楽しく通っているのでとても嬉しい。 ・幼稚園以上に通所させて本当に良かったと思う。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成30年3月31日

事業所名 ソレイユの森 アクティブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		体を動かす十分なスペースがある。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○		安全に配慮し、加配をつけて対応している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		到着後、帰り支度の順序を写真を使用し視覚的に把握しやすいようにしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎週職員会議の中で、業務改善のための話し合いをおこなっている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		評価表は今回初めての実施。個別支援計画の説明時のモニタリングや日常の親対応時に意向をうかがう機会を得ている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修に意欲的に参加し、職員間での情報共有や知識向上のために研修報告の場を設けている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	他機関で判定されたツールを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個々の短期目標達成に合わせた立案を作成している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		個々の特性や支援目標をもとにチーム全体で共通認識を持ちながら立案を交代で作成している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に支援の内容や役割分担を記載した日案をもとに、職員間で打ち合わせをして確認をしている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		療育後の振り返りで、安全性、支援の反省や子どもたちの反応について話し合っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				支援センターからの訪問を受けた後フィードバックをしてもらいたい。
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者の要望、幼稚園、保育園からの要請に対応はしている。	
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後積極的に参加していく予定。
	㉗	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらいお辭い支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	㉛	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		運動発表会や茶話会を開催することで保護者同士の連携を支援している。	
	㉝	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速にかつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㉟	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			
非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を規定した訓練を実施しているか	○		訓練の報告をお便りでお知らせしている。	
	㊲	非常災害の発生の備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○			
	㊳	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギー対応の子どもの情報については、保護者から丁寧に聞き取りを職員間の周知に徹底している。	
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	㊶	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	㊷	どのような場合にやむを得ず身体拘束をすることについて、組織的に決定し、保護者に契約時に説明し了解を得た上で、そのようなおそれのある子どもには児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束はしていない。身体拘束については虐待防止研修等で確認している。	